



9月1日は防災の日

問総務課 防災危機管理室 ☎⑤6703

9月は、台風や大雨の多い時期であり、災害が発生する恐れが高くなります。改めて日ごろから家庭でできる災害への備えを確認し、災害が発生、または発生する恐れがある場合には、市からの情報、テレビなどの災害情報に注意し、命を守る行動をとりましょう。

◆日ごろから家庭でできる災害の備え

- ▶ 普段からレトルト食品、カップ麺、水などの備蓄食品を準備しておきましょう。また、消費期限を確認し、常に新しい食品を備蓄しておくようにしましょう。
- ▶ 地震の際に、転倒、落下、移動の恐れがある家具や電化製品を固定する、高い所に物を置かないなどの対策をとり、室内の安全性を高め、けがを防ぎましょう。
- ▶ 防災ハザードマップ、市ホームページなどで災害の危険がある所や、自宅、学校、職場などからの最寄りの避難所と避難経路を確認しておきましょう。
- ▶ 地域の人たちと災害について話し合い、自分が住んでいる地域の防災について考えましょう。
- ▶ 自分たちの地域を自分たちで守るため、自主防災組織をつくり避難訓練を行うなど地域の防災力を高めましょう。

◆非常時の持ち出し品の確認

- ▶ 災害の発生や避難する際に備え、非常時の持ち出し品を準備しましょう。
- ▶ 持ち出し品は、家族構成や各家庭の事情に合わせて必要な物を準備しましょう。
- ▶ 非常時に慌てて探すことがないように、持ち出し品は目につく場所に置きましょう。

◆災害が発生した際の行動

- ▶ 慌てずに、まずは自分の身を守る行動をとりましょう。
- ▶ テレビ、ラジオ、携帯電話などから正確な情報を受け取りましょう。
- ▶ 避難する際には、火の始末を確認し、ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切ってから落ち着いて行動しましょう。

備蓄しておくもの

- ▶ 懐中電灯
 - ▶ ラジオ
 - ▶ 電池
 - ▶ ろうそく
 - ▶ 簡易ガスコンロ
 - ▶ 使い捨てカイロ
 - ▶ 食料と1人1日3リットルの飲料水(3日分を目安)
- ※赤ちゃん、高齢者、女性、持病・アレルギーのある人などがいる家庭では、日ごろ使っている物を考慮し、それぞれの人に必要な物を備蓄しておくようにしましょう。



避難するときに持って行くもの

- ▶ 貴重品…現金、印鑑、保険証、預金通帳など
その他身分を証明できる物
- ▶ 衣類・洗面道具…下着、靴下、厚手の上着、眼鏡(老眼鏡)、歯みがき道具、入れ歯、タオル、せっけん、シャンプー、女性用品、紙おむつなど
- ▶ 水・食料品…飲料水、非常食、粉ミルクなど
- ▶ その他…体温計、マスク、消毒液、スリッパ、ゴミ袋、懐中電灯、携帯ラジオ、電池、軍手、ライター・マッチ、ティッシュ、使い捨てカイロ、雨具、救急医療品、お薬手帳、常用薬など



令和2年国勢調査の回答にご協力をお願いします

問政策財政課 ☎⑤6711

新型コロナウイルス感染防止のため、できる限りインターネットや郵送による回答にご協力をお願いします。

※令和2年国勢調査では、調査書類の配布や受け取りを世帯の皆さんと調査員が対面しない方法で行うようにします。



国勢調査員による調査票の回収を希望する場合や追加の調査票が必要な場合は政策財政課まで連絡ください。



▲ 詳しくはQRコードからご覧ください。



9月中旬から

9月14日(月)
10月7日(水)

10月1日(月)
10月7日(水)

国勢調査員が皆さんのお宅を訪問し、調査書類を配布します。

インターネットによる回答期間

調査票(紙)による回答期間

人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
令和2年7月末現在	人口	60,542人	-27人	-621人
	男	29,018人	-38人	-304人
	女	31,524人	+11人	-317人
	世帯	27,814世帯	+24世帯	+178世帯



市街地循環バス・西地区シャトルバス

9月の連休日

5日(土)
6日(日)



詳しくはQRコードからご覧ください。

